

FM京都後援・朝日新聞社・読売新聞社・毎日新聞社後援予定

日本最大の市民フェスタ・17年目伝統の一戦！

「第17回京都オープンフットサルフェスタ2015」

★全国規模決勝大会 2015年9月26日(土)～9月27日(日)

会場：京都府立体育館アリーナー



島津アリーナー京都・
京都府立体育館(外観)



＝開催案内＝



京都フットサルフェスタ実行委員会
FFC-FUTSAL FUESTA COMMITTEE
FFCフットサルスーパーリーグ事務局
THE MANAGEMENT HOUSE
ffc.futsal@ace.ocn.ne.jp
<http://www.ffc-futsal.com>
<http://facebook.com/FFC.futsal21>
<http://twitter.com/FFC8>



第17回京都オープン・フットサルフェスタ 2015 大会の実施要項

第17回京都オープン・フットサルフェスタ

- ◆決勝大会日程: 2015年9月26日(土)～ 20142年9月27日(日)
- ◆決勝会場: 京都府立体育館(京都市北区)
4面・収容6000人(コート寸法: 18m×33m)
- ◆大会日程と会場: 2014年5月～9月
(会場)京都市(予選)・福岡県・沖縄県・東京都・山口県他地域
- ◆種目: AAA・プレミアチャンピオンステージ 8チーム(決勝)
*プレミアは日本を代表する各地域TOPチームや予選1位
A・チャンピオンステージ24チーム(決勝)
F・フレンドリーステージ 8チーム(決勝)
S・女子レディースステージ 24チーム(決勝)
(SA女子チャンピオン 24チーム 8+SE女子エンジョイ16チーム)
MIX・ミックス男女混合ステージ 16チーム(決勝)
Jr・ジュニアステージ 8チーム
- ◆主催: 京都オープンフットサルフェスタ実行委員会
- ◆競技主管: FFCフットサルスーパーリーグ事務局
- ◆後援: FM京都・朝日新聞社・読売新聞社西日本新聞社・各新聞社など
- ◆大会役員(委員長)福山哲郎参議院議員(副委員長)泉健太衆議院議員
(実行委員長)大橋昭 (実行委員)各地域役員
- ◆決勝チーム数: 86チーム (招待チームを含む)
- ◆競技規則: 日本サッカー協会フットサル競技規則
- ◆試合方式: ・予選リーグ・決勝トーナメント戦・敗者戦
・試合時間 予選リーグ7分ハーフ～12分ハーフ・ジュニアは10分1本～
決勝トーナメント 10分～15分ハーフ
- ◆今大会の特徴:
 - ・市民交流の一環として沖縄県那覇市サッカー協会協力で沖縄からAAAプレミア・SA女子・MIX男女混合が参加予定。また関東予選、山口県や福岡県、石川県、山陰地方など各県から予選1位や推薦で男子・女子・MIXが参加予定です。
- ◆イベント: 京都府フットサルを愛する議員団チーム(国会議員・府会議員・市会議員)によるエキシビジョンマッチ(対戦は参加チーム女子選抜)
 - ・立命館大チアリーダーや京都産大などのハーフタイムショー
- ◆表彰: 各クラス 優勝・準優勝・3位・ MVP・得点王など表彰。



(上) 京都オープン決勝模様

(左下) 京都府議員団チームと女子選抜 (右下) 京都産業大フラメンコ部



運営協力: 京都大学・同志社大・同志社女子大・九州大学・九州工業大学・近畿大学・京都産業大などフットサルチーム有志・京都産業大チアリーダー・京炎触れ袖・京都府各チーム・山口県・福岡県、鳥取県、静岡県各フットサルTOPチーム・
那覇市サッカー協会・各県サッカー協会フットサル委員会など。
各地域サッカーショップ・量販店など
特別協力: フットサルを愛する京都議員団・福山哲郎参議院議員他
後援・協力 FM京都・!西日本新聞社 PIZZA LITTLE PARTY他
沖縄県・福岡市・那覇市観光協会など多数の皆様。

第17回京都オープン・フットサルフェスタ 2015 大会 フットサル大会概要

日本フットサル普及の原点となった17年目の京都オープンは、日本のTOP選手や地域リーグ(関西リーグ・東海リーグ・中国リーグ・北陸リーグなど)や沖縄県等各県1部チームをはじめ、女子やMIX男女混合、ビギナーなど一同に会する市民フットサルフェスタです。17年目の今期はさらに沖縄県那覇市サッカー協会の協力で沖縄予選開催を行い、代表チーム(男子・女子)が参加することになり、今後、当大会をきっかけに市民相互交流を図っていきます。

又、本大会の予選として関西各地・関東・九州・沖縄・中国・北陸など各地域協力者を得ながら開催予定です。

全国大会として会場は島津アリーナー京都(府立体育館6000人収容規模)で4面を設営して行い、両日大会の華チアリーダーも応援に駆けつけてくれます。

関西学生チャンピオンCUPなどを通して カテゴリー選定など行いより競技の楽しさをはかっていきます。



京都府立体育館第1競技場
女子試合春ステージ
模様



沖縄那覇市
交流大会参加の皆さん



華の応援団！毎回出演します！



2014

2015年9月26日～9月27日
第17回京都オープン・フットサル
フェスタ全国大会開会式(昼ご
ろ)予定。
島津アリーナー京都府立体育館で 全
員参加のイベント模様。



伝統の一戦！ [大会記録: 第1～16回京都オープン・フットサルフェスタ]

2009～2010年度AAAプレミア優勝リンドバロッサ(関西リーグ)



恒例の華の応援団
FFC美女軍団が
皆さんを歓迎！

大会本部席と応援団(京都府立体育館)

06名勝負: 優勝のリーガ天竜選抜(関東+)と
相根澄日本代表選手 VS
エマーソン(日本選手権2位)の激突

2005年優勝 リーガ
天竜とマリオ代表



女子は関東・九州・鳥取県・沖縄県など
各地から参戦
2005～6年連覇の関東代表
セウパレータと
福山哲郎大会委員長たち



◆歴代プレミア優勝チーム

- ・第1回1999年優勝「CASCABEL(東京都)戦歴: 日本選手権優勝
- ・第2回2000年優勝「CASCABEL(東京都) 日本選手権優勝
- ・第3回2001年優勝「BOLDON(奈良県) 日本選手権3位
- ・第4回2002年優勝「SuerteBanff(愛知県) 日本選手権準優勝
- ・第5回2003年優勝「広島FDO(広島県) 日本選手権中国代表
- ・第6回2004年優勝「SAファイターズ(山口県) 日本選手権中国代表
- ・第7回2005年優勝「リーガ天竜THARA(静岡県) 関東選抜
- ・第8回2006年優勝「エマーソン(静岡県) 日本選手権04準優勝
- ・第9回2007年優勝「FC DREAM(大阪府) 関西リーグ
- ・第10回2008年優勝「VEEX KIMURA FC(石川県) 北信越リーグ
- ・第11回2009年優勝「リンドバロッサ(京都府) 関西リーグ全日本京都代表
- ・第12回2010年優勝「リンドバロッサ(京都府) 関西リーグ全日本京都代表
- ・第13回2011年優勝「カンカンボーイ(兵庫県) 関西リーグ(元全日本2位)
- ・第14回2012年優勝「チャラオ(滋賀県) 2位「HAMADA FC(島根県)
- ・第15回2013年優勝「奥山蹴球雑技団(鳥取県) 2位「リンドバロッサ(京都府)
- ・第16回2014年度優勝「チャラリオ(滋賀県選抜)



第1回・2回優勝CASCABEL(東京都)とチアリーダー ↑

開会式模様
(京都府立体育館)



主な出場選手: 相根澄日本代表・藤井健太日本代表・アデマールマリ
ニヨ日本代表監督・ドゥタ氏他日本代表多数、その他出場チーム: カン
カンボーイ(日本選手権2位)・スポルバ・RD(九州リーグ)・ジョイFC・高槻
松原(関西リーグ) SAファイターズ(中国リーグ) VEX KIMURA(北信
越リーグ) 静岡県サッカー協会女子選抜・とみ吉(大阪女子)・沖縄県1
部さわふじ・浜田FC(島根県) エマーソン(静岡県) SuertBanff(愛知県)等

・九州福岡会場
の模様(アクシ
オン福岡)

西日本最大の市民フットサルフェスタ「京都オープンフットサルフェスタ
(京都府立体育館)」 歴代写真集 ffcフットサルスーパーリーグ <http://www3.ocn.ne.jp/~ffc/>



北陸の雄 VEEX KIMUA)



人気者 奥山蹴球実技団



2010年 相根清元日本代表の
クリニック)



FFC美女軍団が
毎回出演！

2017/9/26～27kickoff!
17年目全国大会、伝統の一戦！
京都オープンフットサルフェスタ大会参加・ゲストの皆さん



◇What's? FFC=?◇

(what's? FFC)

◆FFCのフットサル普及活動は充実の17年目です。

京都を中心の関西各地域をはじめ、福岡中心に西日本フットサル大会やスクールなどを展開。今日のブームの原点を創設しました。

新産業としてのフットサル関連製造や小売業、施設、クラブ、ネット、雑誌情報誌などの産業育成への貢献。

代表経歴として、1988年より施設運営コンサルタントとして、関東を中心に土地有効利用対策として「フットサル」導入講演を一円で行った。また同時に運営システムの構築や施設デザインなども多数手がけ、1996年からは京都を拠点に定期活動。

◆FFCでは、1996年度から京都を中心に関西・西日本地域など各地で「まだフットサルの言葉が認知されない時代＝フットサルとは何ですか?」から始まったサッカー・フットサル愛好者市民主体の実行委員会組織で活動を定期実施。その後「京都オープン・フットサルフェスタ」を大会の中心中軸として関西各地で定期大会を開催。同時に西日本各地とのフットサルを通じた交流を活性化、2004年12月からは、西日本新聞社・TVQなど後援の元、福岡県でも常時開催を行って今日に至っています。

(実績)

＜関西地域: 主要開催会場: 京都府立体育館・八幡市民体育館他、京都・大阪・滋賀・奈良・兵庫各民間施設＞

- ・1997年から520大会を主催開催。
- ・参加登録チーム数: 延べ4800チーム(成人男女)
- ・主要大会 1999年から「京都オープン・フットサルフェスタ」は夏又は秋季に連続16年開催。今期は17年目
- ・こどもクリニック開催: 2001年3月など

京都府舞鶴市教育委員会とタイアップして2日間にわたる「幼児から親子」250人規模のクリニック開講など

・ちびっこフットサルフェスタin大阪万博会場: 1988年5月

サンケイ新聞社後援 日本初の「幼児・小学生のフットサル大会」主催で関西各地から144チーム/約5000人参加。

＜九州地域: 主要開催会場: 財団法人福岡県スポーツ振興公社 アクション福岡・博多の森球技場・福岡市民体育館など＞

- ・2004年12月26日(日)から 102主催開催
- ・参加登録チーム数: 延べ600チーム
- ・主要大会 九州オールスターCUP・博多CUP・など。

(現状と今後の活動展開)

各地域の県サッカー協会などは「サッカー登録人口減少化」を補うため、また普及市場拡大を図るため「地域リーグ」「フリーグ」を目的に活発な動きを見せています。

近い将来的には学校教育又は余暇活動の一つとして「フットサル」が取り入れて行く傾向にある。

フットサル民間施設もあわせ全国的に増加の一途をたどり、地域により乱立気味にさえ見せ始め「運営ソフト」の充実と確立及び「運営マネジャー&マネジメント」が急務と思われます。

FFCは先駆者としての役割から、FFCではこれらの状況からふまえ、さらに下記内容を推し進めて行きます。

◆将来のフットサルやサッカー人口増加を担う「青少年」へのアプローチ。

1)ジュニアの国際大会開催や交流戦による国際親善。

日韓や日中韓戦など身近な東南アジア諸国とのフレンドリーな大会や交流事業への展開。及び併設の文化&スポーツ研修展開。

* 決勝大会を国際観光都市「京都市内京都府立体育館」で毎年開催で

企画中。関連して関西や関東各地でも開催計画。

2)学校教育への導入推進。学校余暇事業推進など少子化対策をかねたスポーツ事業としてのアプローチ。

◆6000人収容規模の京都府立体育館をメインに各地域との連携を図りながら

従来の大会コンセプト: フットサル普及の原点「フレンドリーでTOPから女子、ビギナーなどから子供まで一同に楽しめる大会」を定期開催。

◆沖縄県との親善交流の充実化

関西を中心に九州・北信越・山陰・四国・中国・東海・関東からのフットサルビギナーやジュニア～ToPチームの男女を対象に「沖縄合宿」「交流大会」を定期開催。

◆東南アジア諸国との交流

◆また日本のTOP選手や元日本代表選手とのお手伝いをいただきながら

上記計画の推進をはかりたいと思っています。